



第74号 令和6年4月

発行：社会福祉法人 千代福祉会

発行人：理事長 鈴木 邦夫

事務局：仙台市青葉区芋沢字畑前北62 電話 022(394)5206/FAX 022(394)5207

事業所：障害者支援施設 ますみ学園/おおぞら学園/清風園/あおば園、児童福祉施設 あっぷる荒井こども園/あっぷる愛子こども園
共同生活援助事業所 わーぷ、障害者相談支援事業所 こねくと千代、多機能型事業所スペースせんだい

新年度に寄せて



社会福祉法人 千代福祉会
理事長 鈴木 邦夫

令和6年は、元旦早々震度7の令和6年能登半島地震、そして2日には羽田空港で日航機と海保機の衝突事故という、大災害と大事故によって、お屠蘇気分が一瞬で吹き飛ばすような、暗いニュースで新年を迎えました。

地震により犠牲になられた方に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。そして家屋を失い今なお避難生活を余儀なくされている多くの方々に、心からお見舞い申し上げます。

東日本大震災を経験した者として、他人事ではない思いではありますが、どうか一日も早く立ち直っていただくことを祈るばかりです。

さて、長かった新型コロナウイルス感染は昨年5月に5類感染症に移行し、少し落ち着きを取り戻し、日

常生活を取り戻しつつあり、昨年はほぼ事業計画と通りに諸行事が実施でき、利用者の皆さんも生き生きとした表情に戻っております。しかし、第9波が来るという観測もあり、まだまだ油断はできません。

今年度も諸物価の高騰により、施設経営が厳しい状況になっており、それに対し燃料費や食材費の助成金が交付されておりますが、追いつかない状態です。今年度は報酬の改定が行われますし、職員の処遇改善費も改正されますが、それ以上に所得税や少子化対策の上乗せ税、所得控除額の減額、たばこ税の値上げ等々で、昇給やベースアップ、処遇改善費の上乗せが消えていくのではないかと懸念されます。

一方で一部の政治家には、政治資金パーティーによる多額の裏金で、領収書なしで使途自由の資金を手に入れていると報道されておりますが、政治家になると庶民感覚がなくなるようです。政治家は自らのルールを自ら作りますので、いくらでも都合の良いルールを作ることが出来ます。

政治家は国民の税金で政治活動をしていますが、社会福祉法人も国民の税金で福祉活動をしております。我々には常に行政と厳しい社会の目が光っております。ルールを逸脱すると事業の継続は出来なくなります。襟を正してひたむきに歩き続けることが、事業の継続につながるものと昨今改めて強く感じているところです。

家族の思い



あおば園 家族会

会長 鈴木 道雄様

千代福祉会の皆様、いつも利用者の健康面や衣食住でのご配慮ありがとうございます。

私の弟があおば園に入所した30数年前は、本人も若く、特別な病気や不自由さは無かったのですが、最近は身体面・健康面でのご支援も必要となりました。そのような中、日頃から手厚い支援をしていただき、職員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

現在、福祉に関する制度改正が進んでおり、成年後見制度では、後見人を柔軟に交代できるようにしたり、必要な時だけ使えるようにしたりと検討されているようです。又、基本的に3年に1度改正される介護報酬改定により、障害福祉報酬が増額され、施設の賃金面での改善も期待できるようです。

今後、様々な制度の改正がされますが、千代福祉会でも環境的設備と従事者の充実を図り、より充実した利用者支援をしてほしいと考えています。



わーぶ 家族会

会長 高橋 洋太様

千代福祉会の皆さんお世話になっております。コロナ禍での感染対策と支援活動には大変ご苦労されてきたことと思います。

現在、社会で進んでいる高齢化の波は施設利用者の中で現実のものとなってきていると感じます。それと同時に、高齢者介護に携わる人手不足の深刻化はこれから社会の重い課題として受け止める必要に迫られていると思います。

高齢による身体機能の低下は誰にも考えられることで、生活するうえで何らかの支援に頼らざるを得なくなることだと考えます。

そのことが障害者施設にも分け隔てなくその時代がやってくることを、支援する施設と同じ立場に立ち、家族としても受け止めていきたいと思っています。

地 域 と と も に

わーぷ 地域で暮らすこと

共同生活援助事業所わーぷでは、愛子・落合を中心とした18ヵ所のグループホームに入居している65名の利用者さんが、家庭的な雰囲気の中で活き活きと過ごせるように支援をしています。日中は、それぞれ公共交通機関や事業所の送迎を利用して、地域の企業、生活介護事業所、介護サービス事業所等に通り、休日は買い物に行ったり、外出に出掛けたりしています。



世話人が調理した美味しい食事を楽しんでいます。



広瀬図書館で、演歌等のCDを借りて自分の好きな音楽を聞いて楽しんでいます。



横浜金属商事株式会社では3名が就労しており、パソコン基盤の解体作業をしています

こねくと千代 障害児相談支援について

昨年6月に中学校の支援学級の先生より、「担当している中学生3名に職場体験学習に参加させたいが、3名の障害を理解して受け入れてくれる事業所はないか」と相談を受けました。今回は、その3名のグループホーム見学や初めてのバスの利用、職場体験学習の様子を紹介させていただきます。

6月 体験先探し

どこか良い場所を、と考えていた所、愛子に新しくできたグループホーム『ふわふわ』様から見学の案内をいただきました。



8月 打ち合わせ

グループホーム『ふわふわ』様で事前打ち合わせを行い出勤方法について話し合いました。1人で学校以外に行ったことが無い、バスを使った事が無い等の課題がありましたが、ご家族から「練習させます」とのお声をいただき、バス・徒歩で愛子駅に集まり、愛子駅から徒歩で通うこととなりました。



11月 職場体験当日



愛子駅で先生と待っていると徒歩とバスで元気よく3名が集まってきました。仕事は掃除やタオルなどの洗濯物の畳み方、共用スペースに飾る季節に合わせた飾りの作成を事業所スタッフと一緒に3日間行いました。

新たな事に勇気をもって挑戦した3名は本当に頑張ってくれました。また通勤の練習をしたり、心配しながら送り出したり、毎日お弁当を作ってくれたご家族の皆様、笑顔で受け入れてくれたグループホーム『ふわふわ』のスタッフの皆様にあたためて感謝を申し上げます。

彼らの初めての体験や自信を持てた瞬間に立ち会わせていただき、『関わってよかった』という3日間でした。これからも彼らの新しいチャレンジを見守っていただける相談支援を目指していきます。

ますみ学園



9/7(木)~8(金)
1泊旅行
山形 庄内方面

10/12(木)
芋煮会
スプリングバレー仙台泉



12/21(木)
クリスマス会
仙台ロイヤルパークホテル



清風園

10/19(木)~20(金)
1泊旅行 栃木方面



11/2(木)
芋煮会
スプリングバレー仙台泉



12/21(木)
クリスマス会
メトロポリタン仙台



おおぞら学園



11/28(火)
芋煮会
下倉生活改善センター

12/21(木)
クリスマス会
おおぞら学園内



1/23(火)
もちつき会
おおぞら学園内

あおば園

9/19(火)
日帰り旅行
松島方面



10/12(木)
芋煮会
あおば園内



12/21(木)
クリスマス会
仙台ロイヤルパークホテル

ったね

わーぶ



12/16(土)
クリスマス会
ホテルニュー水戸屋



11/29(水)
ホーム外出(日帰り温泉)
秋保グランドホテル

あっぱる保育園



10/14(土)
あそぼう会



2/17(土)
おたのしみ会



スペースせんだい



10月14日(土)
芋煮会
スプリングバレー仙台泉



12/23(土)
クリスマス会
地域生活総合支援センター内

あっぱる愛子保育園



10/14(土)
あっぱるピック



11/27(月)
芋ほり遠足
おおぞら学園



第29回ピュア・ハーツinせんだい

令和5年10月28日(土)に日立システムズホール仙台シアターホール(仙台市青年文化センター)において「第29回ピュア・ハーツinせんだい」が4年ぶりに開催され参加しました。

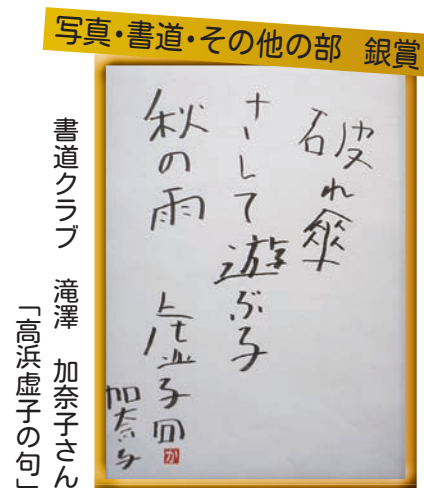
千代福社会からは太鼓クラブ「韋駄天」、踊りクラブ「虹」、器楽演奏クラブ「COLORS」が出演し、新しい踊りにチャレンジした踊りクラブ「虹」は、見事に最優秀団体賞を受賞しました。久しぶりの大舞台に緊張しましたが、日頃の練習の成果を発揮し、会場は大きな声援と温かい拍手に包まれました。



おめでとう！
太鼓クラブ「韋駄天」の
大野誠史さんが審査員
特別賞を受賞しました。

第27回ピュア・ハーツ アート展

令和6年度1月27日(土)から1月31日(水)の5日間、せんだいメディアテークを会場に「第27回ピュア・ハーツ アート展」が開催され、千代福社会から5名の方が入賞されました。絵画、工芸、書、写真などが出展され、どれも独創的で見応えがありました。



私たちの 芸術作品



ますみ学園 井場 直美さん
「青野木の森」



おおぞら学園
相馬 雅子さん
「お菓子のお皿」



あっぷる愛子保育園
めろん組
「工事現場」

絵画教室紹介



小島先生と佐藤先生にインタビュー

Q：絵画教室で心掛けていることは何ですか？

A：一人ひとりに自分にしかできないアートと、魔法のような力に出逢って欲しいと思っています。

Q：利用者さんの作品についてどう思いますか？

A：誰にも真似できないオンリーワンのアートばかりです。絵画教室は心の創作美術館だと思っています。

千代福祉会アトリエぼとはうすにて平成11年から月2回、絵画教室と陶芸教室を開催しています。この2つの教室から数々の素晴らしい作品が生まれ、ピュア・ハーツ アート展などで入賞を果たしています。今回は絵画教室にスポットを当てて紹介させていただきます。

ますみ学園 庄司一生さん
「好きな景色を描くのが楽しいです」

おおぞら学園 富山みゆきさん
「大きな紙に描くとワクワクします」



佐藤先生
「どんな状況でもアトリエにやって来て、自信をもって描くその姿は、まさに画家だと思っています」



千代福社会後援会 お楽しみ演芸会

11月21日(火)、千代福社会体育館にて、「おたのしみ演芸会」が行われました。各施設とグループホームの皆さんが集まり、華麗な踊りや迫力ある歌を観賞しました。会場は大いに盛り上がり、2時間という限られた時間でしたが、楽しいひと時となりました。



人事異動

○昇格

あおば園 園長	稲村 正文(清風園統括支援課長)
あっぷる荒井こども園 園長	熊谷 綾子(あっぷる愛子保育園主任保育士)
清風園 統括支援課長	工藤 純也(あおば園支援課長)
あっぷる荒井こども園 主幹保育教諭	遠藤 照胤(あっぷる愛子保育園副主任保育士)
あっぷる愛子こども園 主幹保育教諭	佐藤 麗子(あっぷる愛子保育園保育士)
わーぷ 所長	澁谷 圭太(こねくと千代支援主任)
ますみ学園 支援主任	浜坂美紀子(あおば園支援副主任)
あおば園 支援副主任	井上 良子(あおば園支援員)
あっぷる荒井こども園 副主幹保育教諭	大久 瑠奈(あっぷる保育園保育士)
あっぷる愛子こども園 副主幹保育教諭	杉本美紗希(あっぷる愛子保育園保育士)
ますみ学園 統括栄養士	宮永 紀子(ますみ学園栄養士)
あっぷる愛子こども園 栄養士	吉田友莉音(あっぷる保育園嘱託栄養士)
あおば園 支援員	千葉 裕子(あおば園嘱託支援員)
わーぷ 支援員	河津 浩輔(あおば園パート支援員)
あっぷる荒井こども園 保育教諭	佐藤愛里紗(あっぷる保育園パート保育士)
あっぷる愛子こども園 保育教諭	山口 愛美(あっぷる愛子保育園パート保育士)

○異動

あおば園 支援課長	佐藤 博幸(わーぷ所長)
こねくと千代 支援主任	鈴木 靖彦(ますみ学園支援主任)
ますみ学園 支援員	高内 大稀(あおば園支援員)
おおぞら学園 調理員	佐竹美千子(清風園調理員)
清風園 嘱託調理員	柴田 典子(おおぞら学園嘱託調理員)
あおば園 支援員	佐藤 裕希(ますみ学園支援員)
あっぷる愛子こども園 保育士	相澤 千寿(あっぷる保育園保育士)
あっぷる愛子こども園 保育教諭	郷家 学(あっぷる保育園保育士)
スペースせんだい 支援員	廣谷 重之(わーぷ支援員)

○新規採用

ますみ学園 支援員	関口 彩羽
おおぞら学園 パート支援員	渡邊 裕美
清風園 栄養士	目黒 麻希
あおば園 支援員	坂井あかり
あっぷる荒井こども園 保育士	佐藤 茜
あっぷる荒井こども園 保育教諭	館 真香
あっぷる荒井こども園 保育教諭	佐藤 恵愛
あっぷる荒井こども園 保育教諭	三浦 花菜
あっぷる荒井こども園 保育教諭	鈴木 紗和
あっぷる愛子こども園 保育士	菅原 大智
あっぷる愛子こども園 保育教諭	高橋 舞帆
あっぷる愛子こども園 保育教諭	安達 亜美
あっぷる愛子こども園 保育教諭	後藤 遥奈
あっぷる愛子こども園 保育教諭	達摩 美希
あっぷる愛子こども園 パート清掃員	吉田 祥子
あっぷる愛子こども園 パート調理員	熊谷 結

寄贈物品 & 招待行事

★株式会社ジャパנקリーン 様
クリスマスプレゼント
組布団51セット
ますみ学園



★仙台環境開発株式会社 様
クリスマスケーキ
4施設(各10ホール)



★千代福社会後援会 様
折り畳み長テーブル 21台
缶コーヒー 360本



★仙台市 様
仙台フィルハーモニー管弦楽団
もりのみやこふれあいコンサート
わーぷ、スペースせんだい



職員募集中!!

詳細はホームページで! 千代福社会
(<http://www.sendai-fukusi.org>)

※求人に関するお問い合わせ

TEL 022-394-5206(法人本部)

受付時間:平日9:00~17:00



編集後記

4月を迎え、すっかり春らしい温かさとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。表紙の写真は昨年度秋に実施いたしました一泊旅行の風景です。今年度も利用者の皆さんが楽しめる行事を計画しております。今後も皆様に楽しく読んでいただける「せんぷく」を届けてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。